

# CASBEE<sup>®</sup> - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	仮称) 枚方市立児童発達支援センター	階数	3F
建設地	枚方市磯島北町275番2	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	230 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2017年7月20日
敷地面積	2,298 m <sup>2</sup>	作成者	庄田 正
建築面積	1,369 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	3,444 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 94% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③上記+②以外の 94% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

④上記+ 94% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>		<b>その他</b>
周辺環境を調査し、外観計画や外構・植栽計画を行い周辺環境へ配慮した。 自然エネルギーの活用、高熱水費の削減、更新・修繕のしやすさなど省エネルギー計画を積極的に行った。		照明計画と内装計画を一体として行い、具体的な取り組みを積極的に行う。 周辺環境、景観特性、周辺建物の特性を調査し、周辺景観を把握し配慮した計画を行い、より良好な景観を形成
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
外壁や天窓の開口部から積極的に自然の光を取り入れる。 床暖房の採用やF☆☆☆☆建材の採用している。	バリアフリー建築物移動等円滑化基準を満たし、内装計画の段階で建物に求められる機能を明確に計画している。 仕上材料、設備機器の長寿命化を図っている。	芝生植栽などの緑地を設け、舗装面積を小さくして暑熱環境を緩和する。
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
太陽発電の採用、開口部は複層ガラスとするなど、省エネルギー計画を積極的に行う。	節水型機器、グリーン調達品目などのリサイクル材を積極的に採用する。	夏季卓越風調査を行い、風環境を把握している。 屋上緑化や園庭の緑化、また利用者、管理者の駐車場・駐輪場の十分な確保する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0093

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

<b>【建物概要】</b>		建物名称	仮称)枚方市立児童発達支援センター					
		建設地	枚方市磯島北町275番2					
		用途/区分	病院					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価	★★★★☆				B+		
	CO2削減	★★★★☆				3		
	省エネ対策	★★★★☆				3		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★☆				3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	○	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告						報告しない		
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.2	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	1.0	3		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価					4.6	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価					3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価					2.3	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価					3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価					3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項		周辺環境を調査し、外観計画や外構・植栽計画を行い周辺環境へ配慮した。						